

イノシシ捕獲の許可が緩和されました

市では、有害鳥獣特区（有害鳥獣捕獲における狩猟免許を持たない従事者容認事業）を取得しました。天草市有害鳥獣捕獲隊員（狩猟免許所有者）を班長として班を編成し、わなを仕掛けるとき班長の同行、指導・監督のもとで行えば、一般の人でも捕獲できるようになりました。

許可条件は右のとおりです。



- ①免許を持っていない人も、捕獲隊員として入隊しなければなりません。ただし、準会員となります。
- ②準会員の会費は半期（6カ月間）1人1,000円（保険料を含む）。
- ③誓約書を天草市有害鳥獣捕獲対策協議会（事務局：本庁〔別館〕・農林整備課内）へ提出してください。
- ④箱わなは準会員には貸与しません。
- ⑤班編成時には、必ず講習会を実施していただきます。

【問い合わせ先】本庁（別館）・農林整備課イノシシ対策係（内線2700）／牛深支所・産業振興課／その他の支所・産業建設課

出前講座を実施しています!

市では、市民の皆さんのご要望に応じて市職員が集会などに出向き、市が重点的に取り組んでいる施策や事業などについて説明する「出前講座」を実施しています。講座の内容や申請方法などは次のとおりです。

■講座の内容

天草市総合計画、天草市行財政改革、天草市男女共同参画計画、天草市男女が共に生きる社会づくり条例、高齢者福祉制度、介護保険制度、国民健康保険制度、後期高齢者医療制度、国民年金制度、環境行政、環境マネジメントシステム、バイオマスの利活用、教育委員会制度、地区振興会・まちづくり協議会の先進的な取組事例、租税、消費生活など。

■対象となる集会

- 次の要件をすべて満たすもの。
- ①自治会や市民団体、公益法人、企業などの団体の主催であること。
 - ②参加費（資料代などを除く）を徴収するなど、営利を目的としないこと。
 - ③政治活動・宗教活動を目的としないこと。

④参加人数がおおむね10人以上であること。

■実施日時

原則として平日の午前9時から午後5時までの間で実施し、時間は90分程度とします。

■利用に必要な経費

派遣する市職員に対する旅費や謝金は不要です。ただし、講座を行う会場の借上料などが必要な場合は、申請者の負担となります。

■申請方法

本庁・総務課または牛深支所・総務振興課、その他の支所・総務市民課に備え付けの申請書に必要事項を記入し、集会などの実施日の7日前までに本庁・総務課へ提出してください。なお、申請書は市のホームページからも取得できます。

【郵送・持参】

〒863-8631 市内東浜町8-1
（郵送の場合は住所記載不要）

天草市役所・総務課総務法制係

【FAX】④3501

【電子メール】

hontyo-soumu@city.amakusa.lg.jp

【問い合わせ先】本庁・総務課総務法制係（内線1213）

インフルエンザに気をつけよう!

寒さと空気の乾燥などにより、インフルエンザが流行する季節がやってきました。インフルエンザは、普通のかぜと異なり周囲への強い感染が問題になります。小さな子どもや高齢の人、持病を持っている人は特に注意が必要です。

インフルエンザにかからないためには、予防が大切です。家族みんなで予防を実践しましょう。予防には、原因となるウイルスを近づけない習慣（①～④）と、はね返す抵抗力を養うこと（⑤～⑦）が重要です。

しっかり予防！基本となる7つの心がけ

①「手洗い・うがい」を徹底的に実行!

外から帰ったらまず「手洗い・うがい」を欠かさず実行することが大切です。

●【手洗い】

手洗いは感染を防ぐ重要な予防方法です。石けんなどの洗浄剤はきちんと泡を立てて、「指先」「指の間」「親指の周り」「手首」など、汚れが残りやすい所は特にていねいに洗いましょう。

●【うがい】（のどを洗うガラガラうがい）

うがいは、のどについたウイルスを追い出すだけでなく、のどを潤してウイルスが増殖しにくくなる効果があります。



②「温・湿度」の管理と換気を徹底する

換気の悪い閉め切った部屋は、ウイルスの温床になります。室温20～25℃、湿度60～70%を目安に調整し、常に換気を心がけましょう。

③せきエチケットを守る

せきやくしゃみをするときは、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、顔をそむける。

④マスクを着用してのどを守る

感染の防止にもなります。

⑤睡眠をじゅうぶんにとる

身体を休め、体力が回復します。

⑥栄養バランスの良い食生活

タンパク質やビタミンが含まれている食品をきちんととるようにしましょう。

- ▶タンパク質（ウイルスへの抵抗力を高める）＝魚、肉、卵、大豆製品。
- ▶ビタミンC（体の免疫力を高める）＝白菜、大根の葉、ほうれん草、ブロッコリー、レンコン、果物など。
- ▶ビタミンA（粘膜を強化してくれる）＝にんじん、春菊、ほうれん草、小松菜、ニラ、チンゲンサイなど。



⑦予防接種を受ける

重症化予防のために、かかりつけの医師とよく相談して接種しましょう。インフルエンザワクチンは、効果が現れるまで2週間程度かかります。1月上旬からの流行に向けて、12月上旬までの接種をお勧めします。



●インフルエンザにかかったら早めに医師の診断を受けましょう。

ほかの人にうつさないという意味でも、1日でも早く治療をしましょう。また、外出も控え休養をとりましょう。



【問い合わせ先】天草中央保健福祉センター☎④0620／天草東保健福祉センター☎⑥3355
天草西保健福祉センター☎⑦3301